

## サルコペニア肥満の病態解明



### 教授・福井道明からのメッセージ

サルコペニア肥満の発症を明らかにし、  
糖尿病にならない体づくりを目指しましょう

### キーワード

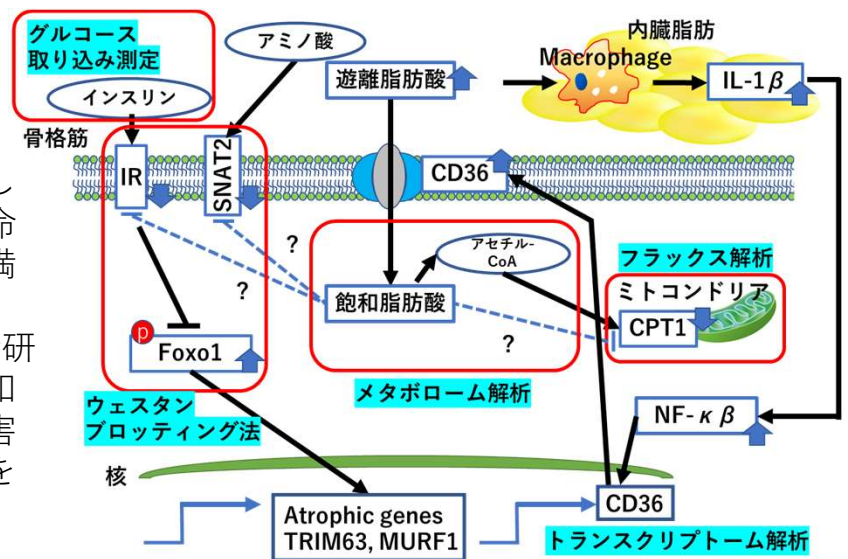
サルコペニア、肥満、メタボリックシンドローム、フレイル、糖尿病

### 研究の概要

食事の現代化による骨格筋代謝障害・シグナル伝達異常について網羅的統合オミクス解析をおこないサルコペニア肥満の病態を解明します。

### 研究内容

筋肉量・筋力低下と内臓脂肪増加が合併したサルコペニア肥満は、糖尿病患者の生命予後を悪化させるため、サルコペニア肥満への対策は喫緊の課題です。  
肥満2型糖尿病モデルマウスを用いた先行研究にて内臓脂肪から放出された過剰な飽和脂肪酸により、骨格筋内の脂肪酸代謝障害を通じて骨格筋萎縮とインスリン抵抗性を惹起される知見を得ています。



本研究では、飽和脂肪酸によって引き起こされる骨格筋代謝障害・シグナル伝達異常について網羅的統合オミクス解析をおこないます。  
サルコペニア肥満の病態を解明するとともに骨格筋インスリン抵抗性改善のターゲットとなるメタボロームを同定し、新規の2型糖尿病治療法の開発につなげます。

### 今後の展望

骨格筋インスリン抵抗性を改善させることは糖尿病の新しい治療です。  
本研究ではこの新規治療のターゲットとなるメタボロームを同定します。  
こうすることで新規の2型糖尿病治療法の開発につなげます。